

Feel the arts

伝国の杜だより

米沢市上杉博物館
置賜文化ホール

Spring 2019
Vol.35

特別展

上杉家 葵の姫の ものがたり

まもりがたな
—徳川家三姉妹の守刀—

2019年4月20日(土)～6月9日(日)

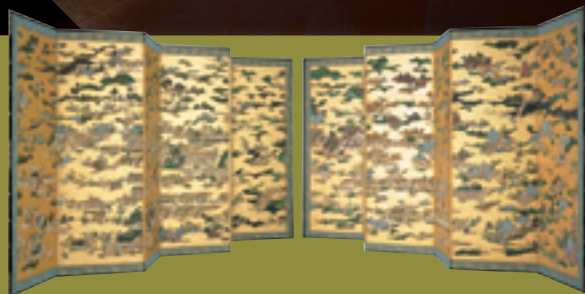
休館日：5月22日(水)

江戸時代の米沢藩主上杉家の縁組および華族となった近代上杉家の婚姻を紹介します。
米沢藩主から華族制度がなくなるまでの上杉家当主は15人、正室は武田・四辻・鍋島・保科・紀州徳川・黒田・山内・尾州徳川・浅野・讃岐松平・細川・高須松平・大給松平・鷹司・徳川宗家などから迎えました。同じ家から何代かに渉る婚姻や正室の死去に伴って複数の夫人がいる方もあります。

上杉家16代当主上杉隆憲夫人敏子は、徳川宗家徳川家正の二女でした。上杉家に嫁ぐ際、守刀として「短刀 銘 国光」を贈られました。このたびの展覧会では、「葵の姫」であった徳川家出身の女性を中心に紹介します。敏子の長姉豊子は会津松平家に、妹順子は高遠保科家に嫁ぐ際、同じように守刀を持参しました。徳川宗家に生まれた三姉妹の一堂に会する守刀や古写真などで、近代華族の婚礼を知る機会とします。

婚姻の意図や婚姻がもたらしたものの、また嫁いだ姫の生涯も謎に満ちていますが、華麗な婚礼調度や資料の数々に姫君の物語を紡いでいきます。

純姫所用 松竹梅鶴亀葵紋蒔絵貝桶 蓋（米沢上杉博物館）
幸姫所用か 薙刀 銘 梅忠美平（米沢上杉博物館）



国宝原本展示
「上杉本洛中洛外図屏風」

4月20日(土)～5月19日(日)
常設展示室内上杉文華館にて

博物館無料入館日

・5/ 5(日・祝)
子どもの日
高校生以下
・5/18(土)
国際博物館の日
どなたでも

特別展 葵の姫のものがたり ー徳川家三姉妹の守刀ー

会期は表紙を
ご覧ください。

料 金 一般620円(490円) 高大生400円(320円)
小中生250円(200円) ※()は20名以上の団体料金
※常設展示室と一体型。この料金で全館ご覧いただけます。

主な出品資料 ()は所蔵者



豊姫所用
橘松竹葵紋蒔絵挟箱(当館)



上杉敏子所用 短刀 銘 国光(個人)



保科順子所用 短刀 銘 来国俊(個人)



保科順子所用
雛人形(個人)



豊姫所用 白綾子地松竹
梅鶴亀摺疋田刺繍打掛
(宮坂考古館)

- ・国宝上杉家文書
(天正6年・1578)12月23日
上杉景勝宛 武田勝頼書状(当館)
- ・明和2年(1765)5月
江戸桜田屋敷絵図(当館)
- ・徳姫所用 笑い人形(上杉神社)
- ・山形県指定文化財 上杉綱憲所用
本小札紺糸威胴丸(宮坂考古館)
- ・上杉宗房所用 紺糸威二枚胴具足(当館)
- ・松平豊子所用 短刀 銘 長船影光(徳川記念財団)
- ・豊姫筆 和歌短冊(当館)
- ・古写真 徳川豊子・敏子・順子 他(徳川記念財団)
- ・古写真 徳川敏子婚礼写真 他(個人)

◆講演会「尾張徳川家の姫と婚礼調度」(仮)

5月11日(土) 14:00~16:00、伝国の杜2階大会議室にて
聴講無料、定員先着120名。
吉川美穂氏(徳川美術館マネージャー学芸員)

◆トークイベント「葵の姫のものがたりと上杉家」

5月19日(日) 14:00~15:00
伝国の杜エントランスにて、参加無料、定員先着200名。
大坪・徳川宗家・前田・讃岐松平・越前松平・鷹司・保科・上杉
(順不同)の当主夫妻が登壇。

◆ギャラリートーク(担当学芸員による展示解説)

4月20日(土) 「上杉家の婚姻」 各回14:00~、企画
4月27日(土) 「葵の姫-江戸時代-」 展示室にて、要特別
6月1日(土) 「葵の姫-近代-」 展入館料。

企画展 生誕100年 日本画家 福王寺法林 -自然へのまなざし-

協力 大阪府日本万国博覧会記念公園事務所

会 期 6月15日(土)~8月4日(日)

休館日 6月26日(水)、7月24日(水)

料 金 一般410(320)円、高大生300(240)円、小中生200(160)円

米沢出身の日本画家福王寺法林の生誕100年を記念し、その作画への不屈の精神、自然と向き合った清廉なまなざしとライフワークに迫ります。特に1964年頃から福王寺が挑み始めた「夜景」にもスポットを当て、代表作を一堂に展示します。長らく所在不明となっていた夜景の傑作「万博夜景」も当館で初公開します。隻眼のハンデをまったく感じさせない驚異の描写力をご堪能ください。

◆ギャラリートーク(展示解説) 6月15日(土)14:00~

企画展示室にて、要企画展入場料。

福王寺一彦氏(日本藝術院会員 日本美術院同人)



福王寺法林「長崎夜景」1988年

企画展 木のおもしろワールド 杉山明博 造形の世界

会 期 8月10日(土)~9月16日(月・祝)

休館日 8月28日(水) 企画協力 オフィス・マッチング・モウル

料 金 一般410(320)円、高大生300(240)円、小中生200(160)円

長年「木」を素材にさまざまな造形作品を手掛けてきた作家、杉山明博(1942~、造形家・静岡大学名誉教授)の世界を紹介します。

「豊かな感性」「発想力」「工夫力」など、大人にも子どもにも体感してもらいたいメッセージと、体験を通して知る木の魅力満載の、遊びと学びが合体した楽しい展覧会です。



◆ギャラリートーク(展示解説)

8月10日(土)10:00~

企画展示室にて、要企画展入場料。

◆関連ワークショップ ※詳細は、3ページをご覧ください。

8月10日(土)13:00~ / 8月11日(日)10:00~

特別展 「上杉家 武家の文化 公家の文化」

前期 9/21(土)~10/20(日) 後期 10/26(土)~11/24(日)

常設展示室上杉文華館 年間テーマ：米沢初入部250年記念 「上杉家文書」にみる上杉鷹山

2019年度の上杉文華館は、江戸で生まれ育った9代米沢藩主上杉鷹山が、初めて米沢入り(初入部)を果たして今年で250年に当たることを記念して、国宝「上杉家文書」から鷹山に関わる文書を中心に展示していきます。これまで展示していない初公開の文書に、著名な史料を交えてご覧いただきます。今年度から展示期間が変わりますのでご注意ください。

- ① 3月26日(火)~5月24日(金)「鷹山の人柄」 CT ① 4/7(日) ② 5/12(日)
- ② 5月25日(土)~7月23日(火)「改革をめぐる」 CT ① 6/2(日) ② 7/7(日)
- ③ 7月25日(木)~9月22日(日)「子女の旅立ち」 CT ① 8/4(日) ② 9/1(日)
- ④ 9月23日(月・祝)~11月21日(木)「敬老の心」 CT ① 10/6(日) ② 11/4(月・祝)

CT(展示解説)について

- ・各回14:00~要常設展入館料。
- ・①は上杉家文書、②は洛中洛外図を中心に解説。

※内容は変更になる場合があります。

教育普及事業

フレイシヨッフ



造形を通して
ものづくり・発想の
たのしさを。
昔遊びや手わざも体験！

3/23(土) - 5/21(火)

クレヨン×水彩絵の具バッチクあそび

5/24(金) - 7/23(火)

みんなでエイリアンプラネットを
つくろう -宇宙のなかまたち-

7/26(金) - 9/24(火)

折ってばたばた 紙のおりぞめ

※申込不要ですが、団体利用は事前にご連絡下さい。

※詳細なスケジュールはHPでご確認下さい。

※ワークショップなどのある日はお休みです。



昨年エイリアンプラネット

こども学芸員活動中！

現在、小学生から高校生まで11人のメンバーが活動中。2019年は、ワークショップの運営、洛中洛外図案内人に挑戦します。

(今年度は新メンバーの募集はありません。)

チルドレンキュレーターズ
プレゼンツワークショップの様子

出前授業、学校連携の事例などはホームページに掲載。お気軽にご相談下さい。お問合せ0238-26-8001(教育普及担当)

自由参加制ワークショップ 申込不要・参加無料 各14:00~

5月5日(日・祝) かわりかぶとに挑戦！(愛の兜折り紙ボランティア会)

6月16日(日) 笹巻っていいなあ・・・

7月6日(土)*、8月31日(土)、9月28日(土)*、10月12日(土)

*の日は11:00~、14:00~の2回開催、その他は14:00~の1回開催

むかしむかしを聞こう(米沢とんと昔の会)

さまざまなジャンルの
「創る・見る・聞く・感じる」
プログラムを提供します！



募集制ワークショップ

参加費：各500円、要申込

7月5日(金) 19:00~20:30

ナイトツアー ようこそ夜の博物館へ

福王寺法林の世界~自然へのまなざし~

どなたでも20名(中学生以下は保護者同伴)

6/5(水)より受付

7月13日(日) 10:00~12:00

あわスクスクアート

未就学児20名

6/12(水)より受付

《チルドレンキュレーターズプレゼンツ》

8月3日(土) 10:00~11:30

ペーパー芯のお花のリース

~すずしいいとすずしい音色~

年中・年長児20名 7/3(水)より受付

8月3日(土) 14:00~16:30

紙と糸~和綴じの知恵~

~すてきな型染和紙をつかって~

中学生以上20名 7/3(水)より受付

8月10日(土) 13:00~15:00

杉山明博の木でつくろう

小中学生20名 7/10(水)より受付

8月11日(日・祝) 10:00~12:00

杉山りえの布でつくろう

小学生以上20名 7/10(水)より受付

モールの作品展示予定

Uesugi Museum Art Collectio

総合案内前では、当館アートコレクションを定期的に入れ替えながら展示しています。ご来館の際は足を止めてご覧ください。

*展示作品は都合により変更になる場合があります。

3月26日~5月21日

「竹林と仏像」、「梅」

高瀬捷三

5月23日~7月23日

「TV GUIDE」、「PEACH BOX PLAN」後藤克芳

7月25日~9月24日

「百日紅図」、「枇杷」

遠藤桑珠

収蔵品 学芸ノートから

うえすぎさだかつしよじょう
上杉定勝書状

2代米沢藩主上杉定勝が江戸から米沢の家臣安田与親に宛てたとみられる書状です。

上段8行目の下2文字目から10行目まで、「庭ノ林檎差し越し候、喜悦、則ち賞翫申し候」とあります。「庭のリンゴが届きました。うれしくて、おいしく食べました」といった意味です。旧暦8月は「中秋」ともいい、現在の8月とは違い、秋真っ盛りの時期です。米沢の秋が江戸に届けられました。

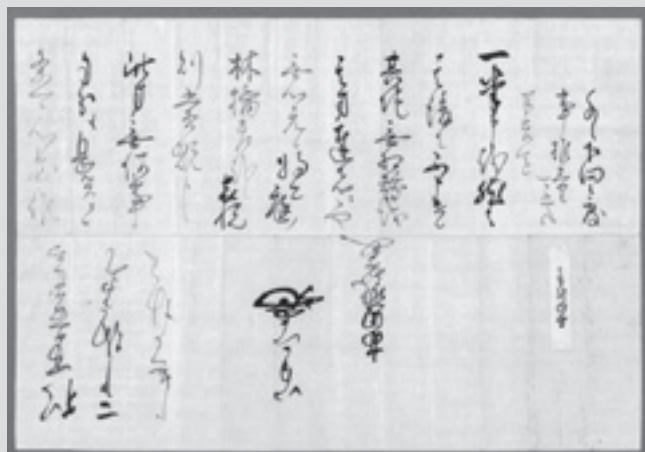
ところでこの庭は米沢のどこの庭でしょうか？ 定勝と与親の間に単に「庭」といってわかることであることから、米沢城の庭ではなかったかと考えています。そして、米沢から江戸に「庭のリンゴ」が贈られたのはこれが初めてではありません。定勝の父景勝が参勤交代で米沢に

帰国していたときにも江戸にいた定勝に贈っていて、その景勝の手紙が3通、国宝「上杉家文書」に伝わっています。

「庭のリンゴ」は、定勝に季節感ばかりではなく、亡き父景勝を思い出させる味がしたのかもしれません。

(年未詳) 8月6日

33.3×49.3cm



ホールからのお知らせ

お問い合わせ

0238-26-2666 (伝国の杜 置賜文化ホール)

※掲載の内容は追加・変更となる場合があります。

託児サービス

観たい公演をあきらめなくても
いいサービスがあります

お子さま連れでも安心♪
ぜひご利用ください!

- 利用料 1,000円
 - 対象 6か月以上から
小学校入学前まで
- ※要事前申し込み



8/21(水) 19:00~

山形交響楽団ユアタウンコンサート2019米沢公演

主催：(公財)米沢上杉文化振興財団・山形交響楽協会・米沢市教育委員会

日本国内屈指の実力を備え、海外からも注目を集める山形交響楽団。山形県の音楽文化をけん引する質の高い演奏を、今年も伝国の杜からお届けします。

能舞台上でのウェルカムコンサートや、終演後のソリスト・指揮者との交流会も開催予定。山響をより身近に感じられます。

オーケストラが紡ぎ出す優雅な調べをお楽しみください。



山形交響楽団 ©鈴木加寿彦

ticket!

一般発売日 5/16(木)

伝国の杜FC会員先行予約期間 5/8(水)~5/12(日)

指定席4,000円 自由席3,500円

学生券(自由席) 1,600円 (当日 各500円増)

※未就学児は入場不可 (託児サービスあり)

チケットぴあPコード：134-301

プログラム

メンデルスゾーン：序曲「フィンガルの洞窟」作品26

メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64

モーツァルト：交響曲第25番 ト短調 K.183 ほか

11/9(土)
14:00~

ボニージャックス&ベイビー・ブー



ボニージャックス&ベイビー・ブー

日本の歌謡界で偉大な功績を残し、2018年に結成60周年を迎えた男声コーラス「ボニージャックス」と、歌声喫茶「ともしび」で日々お客様を楽しませているコーラスグループ「ベイビー・ブー」による珠玉のコーラスをお届けします。

ボニージャックスの柔らかい歌声でお馴染みの童謡や、ベイビー・ブーの力強いハーモニーによる昭和歌謡だけでなく、9人揃ったオリジナル曲も披露。その温かさが心に響きます。

ticket!

一般発売日 8/1(木)

伝国の杜FC会員先行予約期間 7/24(水)~28(日)

全席指定 3,500円 (当日4,000円)

※未就学児は入場不可 (託児サービスあり)

12/7(土)
14:00~

聖夜のトランペット Christmas Special Concert



ウィム・ファン・ハッセルト
©Marco Borggreve

名門ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団で活躍したベルギー出身の名手、ウィム・ファン・ハッセルトが贈るクリスマスプレゼント。

ニニ・ロッソの「夜空のトランペット」やガーシュウインの「ラプソディー・イン・ブルー」などのポピュラーな曲から、出演者自身の名アレンジによるクリスマス・ナンバーも奏でます。

共演のピアノ演奏とともに、黄金色にかがやくトランペットの音色は必聴です!

ticket!

一般発売日 9/12(木)

伝国の杜FC会員先行予約期間 9/4(水)~9/8(日)

全席指定 一般3,000円 学生1,000円 (当日各500円増)

※未就学児は入場不可 (託児サービスあり)

伝国の杜こども狂言クラブ

置賜文化ホールでは、地域にゆかりある日本の伝統文化「能楽」を継承していくため、こども狂言の稽古、発表に取り組んでいます。小中高生が和泉流萬狂言の一門による指導のもと、一年を通して活動しています。

2019年度活動計画 (予定)

5月4日(土) 「さくらに舞う会」出演 (伝国の杜)

5月18日(土) 「能楽ワークショップ」出演 (伝国の杜)

9月8日(日) 「山形県能楽の祭典」出演 (伝国の杜)



新規メンバー 募集中!!



ticket

チケット購入方法

◇土・日・祝日を含め開館日の9時から17時まで取り扱い。発売初日も9時から購入できます。

◇事務室での購入が、電話予約が可能です。予約後は1週間以内に事務室で引き換えをするか、郵便振替、をお願いします。

※購入後は主催者の都合で公演が中止となる場合を除き、払い戻しできませんのでご注意ください

5 / 18 (土)
10:30~

こども能楽ワークショップ

出演：狂言和泉流野村万蔵家（萬狂言）一門
米沢金剛会会員

プロの狂言師と能楽師がナビゲーターを務める体験教室です。能舞台でのお稽古を実際に体験したり、客席からはお稽古の様子を見学できます。狂言の鑑賞もあり、伝統芸能の楽しみワークショップです。



名シーン“くもの糸”体験の様子

稽古体験料：500円を添えて4月20日から先着順で受付（定員20人）。

客席見学は無料。

9 / 22 (日)
14:00~

楽器体験ワークショップ 弦×管×打



本物の楽器を数々ご用意

楽器の魅力を知っていただくため、メーカーご協力のもと、すべて本物の管・弦・打楽器を無料で体験できます。

また、ステージでは、客席から参加者を募集しておこなう指揮者体験コーナーや、おもちゃの楽器を手作りして演奏に参加できるミニコンサートも開催。年代に関係なくいつでも始められる楽器。まずは手に取って体験してみませんか？

協力：長井理研音楽アズム館

入場無料

9 / 8 (日)

山形県能楽の祭典



入場無料

昨年の能楽の祭典から

国民文化祭をきっかけに、年に一度開催される能楽の祭典。県内の能楽愛好者が米沢に集まり、日頃の成果を発表します。謡を聞かせる「連吟」や、見所を舞姿で舞う「仕舞」、能楽器の独特の音色がこだまする「囃子」など様々な表現方法で能を楽しむことができます。狂言クラブの子どもたちも狂言を可愛く上演！

10 / 13 (日)

おきたまの秋空に響け！ 吹奏楽の日コンサート2019



昨年の吹奏楽の日コンサートから

入場無料

置賜の吹奏楽団体が一堂に集まり秋空の下で響かせるコンサート。屋内（ホール）と屋外（ピロティ）の2か所で、華麗な演奏とパフォーマンスで、魅了します。

さらに今回は、地元出身のプロ音楽家によるゲストステージも開催。フルート奏者・鈴木芽玖が中心のトリオが出演予定。

米沢市市民文化会館からのお知らせ

4 / 27 (土)
10:00~

開館50周年記念事業 みっぺFes



住所 米沢市中央一丁目10-2
電話 0238-23-8510

米沢市市民文化会館案内役
みっぺ君

入場無料（入退場自由）※来場者プレゼントあり（先着順）

米沢市市民文化会館は1969年（昭和44年）4月27日に開館し、おかげさまで50周年を迎えることとなりました。そこで開館50周年を記念し、市民の皆様に感謝の気持ちを込めて記念事業を開催します。

日頃ご利用いただいている団体のステージ発表のほか、キッズ向けコーナーやスペシャルゲストによるショーなど、丸一日楽しんでいただけるイベントが盛りだくさんの文化会館誕生祭です。



スペシャルゲスト Kila

■2018年9月15日(土)～11月18日(日)
特別展「戊辰戦争と米沢」

戊辰戦争150年を記念し、米沢藩の動向について幕末の政治や軍制改革を交えて紹介。各地で開かれた戊辰戦争の展覧会やイベントと見比べる方が多かったようです。米沢藩の立場や戦い方の変化がよくわかったとの評価をいただきました。



■2019年2月2日(土)～3月17日(日)
「美術の見方案内所Ⅱ ～みる・きく・ふれる・かんじる～」

『誰もが楽しめる博物館』ユニバーサルミュージアムの動きが近年高まっています。本展覧会では、実物の彫刻資料に直接触り、質感、温度、形の動き、それを取り巻く空間まで感じてもらう展示を実施。触覚は、視覚を超えて私たちの中に眠っている「何か」を呼び覚ますようです。



■2018年11月10日(土)
金剛流能公演 能「鞍馬天狗 白頭」 狂言「咲嘩」

牛若丸とともに花見のシーンに登場する稚児たちを地元のこどもたちが堂々と演じてくれました。事前に、足袋の履き方、能舞台での歩き方「すり足歩行」などを習い、慣れない「長袴」の裾裁きにも挑戦しました。



■2018年12月2日(日)
山形交響楽団 ユアタウンコンサート2018米沢公演

シューベルト作曲「未完成」と、ピアニスト梯剛之と園田隆一郎の指揮によるベートーヴェン「皇帝」など。アンコールにこだわるピアニストの渾身の演奏にも、さらに大きな拍手が贈られました。会場外の能舞台では、モーツァルトの弦楽四重奏曲が演奏されました。



■ミュージアムショップから

上杉鷹山・直江兼続の
オリジナルフレーム切手

「なせばなる編」は鷹山の肖像や有名な和歌、「直江山城守兼続」は兼続の甲冑や愛の兜などがデザインされた10枚組セットの82円切手シートで、現在当館でしか購入できない商品です。大切な方へのお手紙に、お土産や鑑賞用に記念に…幅広くお楽しみいただけます！



・オリジナルフレーム切手

【製作：日本郵便株式会社東北支社】

「上杉の城下町米沢 なせばなる編」

「直江山城守兼続」

どちらも1,300円(税込)



・ポストカード

◆こんな楽しみ方も…◆

【米沢市上杉博物館オリジナル】

「国宝上杉家文書 上杉鷹山書状」

「直江兼続」

どちらも108円(税込)



通信販売受付中！

0238-26-8000 / <http://uesugi-museum.jp>

■伝国の杜日記 ＊ご自宅で米沢城下めぐり＊

「明和六年米沢城下絵図 デジタルマップ」ウェブ公開！

これまで伝国の杜館内の情報ライブラリー限定で公開していた「明和六年米沢城下絵図 デジタルマップ」が、伝国の杜ホームページからもご覧いただけるようになりました！

このシステムでは、上杉鷹山が生きた江戸時代中期の詳細な城下絵図と現代の米沢の地図を並べて比較することができます。ふたつを見比べながら場所や道をたどってみると、意外な発見があるかもしれません。

今後は、絵図の翻刻表示や人名検索機能なども追加予定で、どんどん利用しやすくパワーアップしていきます。江戸時代の米沢城下に思いを馳せながら、ご自宅でも絵図の世界をご堪能ください。



操作画面



<https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp/digital-map/index.html>

ナセBA (市立米沢図書館・よねざわ市民ギャラリー) からのお知らせ

・「上杉茂憲展」 3月29日(金)～5月22日(水) 会場：中2階先人顕彰コーナー

米沢藩の最後の藩主で、第2代沖縄県令をつとめた上杉茂憲は、今年で没後100年となります。

その生涯と事績について、上杉博物館や図書館の資料で紹介します。

*展示に合わせて講演会も開催します。

開催日：4月14日(日)、5月19日(日) 13:30～15:00 会場：1階体験学習室及び先人顕彰コーナー

・ウッディコンサート(入場無料 各回19:00開演) 会場：1階ギャラリー

図書館の休館日を活用したギャラリー展示室でのミニコンサートです。

4月25日(木) 「folklore」 出演：米沢ケーナ会

5月23日(木) 「木管五重奏」 出演：米沢フィルハーモニー管弦楽団

(住所 米沢市中央1丁目10-6 電話 図書館 0238-26-3010 / ギャラリー 0238-22-6400)



上杉茂憲像

サポーター

最近の活動から■インフォメーション 上杉雪灯籠祭りで大活躍

2月第2土日に米沢の冬の風物詩「上杉雪灯籠祭り」が伝国の杜周辺で開催されました。お祭りのあいだ、伝国の杜は博物館を19時まで開館し、多くの来場者にお祭りを楽しんでいただきました。

伝国の杜や米沢の観光案内を担当するインフォメーションサポーターも、交代で19時まで対応しました。特に海外からのお客様や初めて米沢を訪れた方から、丁寧な対応が好評でした。

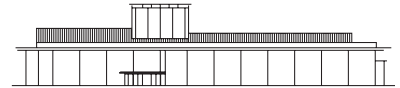
「博物館とホールがもっと身近に」

「伝国の杜サポーター」は、お客様と接する活動、影で支える活動と様々な分野があります。現在はインフォメーション、レセプション、教育普及、洛中洛外図案内、図書整理、広報などの分野で新規メンバーを募集しています。お気軽にお問合せ下さい。展示会の内覧会にも参加できます。

広げよう文化ボランティアの輪 お問合せ 0238-26-8000 (サポーター担当)



内覧会の様子
学芸員の解説を聴く
サポーター



「展示会をもう一度ゆっくり見たい」
「よい席で公演が見たい」
「いろいろな情報がほしい」
「ミュージアムショップやカフェをお得に利用したい」



そんなあなたに

「伝国の杜ファンクラブ」があります。

会員になると以下のような特典が受けられます(2019年度会員特典)。

- 会員証の提示で米沢市上杉博物館の特別展・企画展・コレクション展・常設展を何度でも無料入館(同伴者1名は団体割引)
- 置賜文化ホール自主事業チケットの先行予約(1公演につき4枚まで)
 - ・割引価格での購入(会員1名につき2枚まで・一部公演のぞく)
 - ・募集制ワークショップに1回無料で参加(1回無料券の進呈)
 - ・「伝国の杜だより」、ファンクラブ会報等、催事チラシの送付(年5回程度)
 - ・ファンクラブ会員向けの事業への参加(年2回程度)
 - ・ミュージアムショップで展示会図録・オリジナル商品10%割引(受託商品のぞく)
 - ・ミュージアムカフェでの10%割引(同伴者3名まで)

■2019年度会員入会受付中



平成30年度ファンクラブ会員事業
幕末の旅 福島県立博物館・鶴ヶ城見学会

年会費	
一般会員	2,500円
学生会員	1,000円
ジュニア会員	500円



能舞台「鏡板」のデザイン

※会員期間は4月1日～翌年の3月31日まで



座の文化伝承館からのお知らせ

住所 米沢市丸の内一丁目3-48
電話 0238-23-8009 火曜休館

6月1日(土)
～6月16日(日)

米沢の絵葉書

9:00～17:00
毎週火曜日休館

入場無料

上杉博物館所蔵の米沢・置賜関係の絵葉書100枚以上から厳選し、明治期以降の変わりゆく米沢城址と町中の様子、歴史を物語る寺社や史跡、多くの人が楽しむ温泉や登山、注目された出来事などをご紹介します。懐かしい郷土の姿と、新たな魅力を発見できるはずです。

左「吾妻山登山」/右「(米沢市)立町通り」



6月16日(日)

第29回市民茶会

協力 米沢茶道連合会

参加無料(要茶券)

季節を愛でる気持ちや、おもてなしの心を大切にする茶道文化。市民茶会には、普段はあまり馴染みがなく、「敷居が高い」「難しそう」と感じている方にこそ、参加をおすすめしています。白色の靴下で席入りを体験、美味しい抹茶と季節の菓子を楽しむ茶会です。

和室「1号室」：裏千家 萬世宗美 先生
和室「2号室」：玉川遠州流 佐藤松彩 先生
茶室「静山庵」：表千家 大石宗翠 先生

毎年、様々な
年代の方が参加



G: ギャラリートーク C: コレクショントーク 講: 講演会・講座
(企画展示室展示解説) (常設展示室展示解説)

4

企画展示室
4/20(土) 特別展 **上杉家**
葵の姫のものがたり
—徳川家三姉妹の守刀—
※休館日 5/22(水)
講演 5/11(土) 14:00~16:00
「尾張徳川家の姫と婚礼調度」(仮)
吉川美穂氏(徳川美術館マネージャー
学芸員)
聴講無料、定員先着120名。
トークイベント 5/19(日) 14:00~15:00
「葵の姫のものがたりと上杉家」
G 4/20(土) 「上杉家の婚姻」
4/27(土) 「葵の姫—江戸時代—」
6/1(土) 「葵の姫—近代—」
毎回 14:00~ 要入館料

無料入館日: 5/5(日・祝) 子どもの日 高校生以下
入館日: 5/18(土) 国際博物館の日 どなたでも

5

6

7

8

9

6/15(土) 生誕100年 日本画家
企画展 **福王寺法林**
—自然へのまなざし—
※休館日: 6/26(水)、7/24(水)
募集制ワークショップは教育普及をチェック!
G 6/15(土) 14:00~ 要入館料

8/10(土) 企画展
↓
木のおもしろワールド
9/16(月祝) **杉山明博 造形の世界**
※休館日: 8/28(水)
G 8/10(土) 10:00~ 要入館料

9/21(土) 特別展 **上杉家 武家の文化 公家の文化**
↓
※前期 9/21(土)~10/20(日)
後期 10/26(土)~11/24(日)
休館日: 9/25(水)、10/23(水)

常設展示室

上杉文華館
◇テーマ
3/26~5/24
◇**鷹山の人柄**
C ① 4/7(日)
② 5/12(日)

4/20~5/19
洛中洛外図屏風
原本展示

5/25~7/23
◇**改革を**
めぐって
C ① 6/2(日)
② 7/7(日)

7/25~9/22
◇**子女の**
旅立ち
C ① 8/4(日)
② 9/1(日)

9/23~11/21
◇**敬老の心**
C ① 10/6(日)
② 11/4(月・祝)

記号について

■: 募集制ワークショップ
(要事前申込)
○: 自由参加制ワークショップ
(申込不要)

○ 5/5(日・祝) 14:00~
かわりかぶとに挑戦!

○ 6/16(日) 14:00~
笹巻っていいなあ...

■ 7/5(金) 19:00~20:30
ナイトツアー 福王寺法林の世界

○ 7/6(土) 11:00~、14:00~
むかしむかしを聞こう①

■ 7/13(日) 10:00~12:00
あわブクブクアート
■ 7/28(日) 10:00~16:00
樹脂絵具でつくるステンドグラス
■ 8/3(土) 10:00~11:30
ペーパー芯のお花のリース
■ 8/3(土) 14:00~16:30
紙と糸 ~和綴じの知恵~
■ 8/10(土) 13:00~15:00
杉山明博の木でつくろう
■ 8/11(日) 10:00~12:00
杉山りえの布でつくろう
■ 8/24(日) 10:00~12:00
切り絵のステンドグラス

○ 8/31(土) 14:00~
むかしむかしを聞こう②

■ 9/7(土) 10:00~12:00
紙コップタワーアート大作戦
■ 9/14(土) 10:00~12:00
スポイトでにじみえあそび

○ 9/28(土) 11:00~、14:00~
むかしむかしを聞こう③

5/4(土)
こども狂言クラブ出演
さくらに舞う会

5/16(木) 9:00
山形交響楽団
チケット発売

5/18(土) 10:30
こども能楽ワークショップ

8/1(木) 9:00
ボニージャックス&
ベイビー・ブー
チケット発売

8/21(水) 19:00
山形交響楽団
ユアタウンコンサート

9/8(日)
山形県能楽の祭典

9/12(木) 9:00
聖夜のトランペット
チケット発売

9/22(日) 14:00
楽器体験ワークショップ
弦×管×打

国宝「上杉本洛中洛外図屏風」 室町時代 狩野永徳筆

こ 所で
小袖を着た男たち (部分: 右隻第一扇)



16世紀、男女貴賤を問わず、その衣服は小袖が中心となりました。現在の「着物」につながる衣服です。上杉本洛中洛外図屏風にも小袖を着た人々が描かれています。そこで着流しで小袖をまとう男性をみると、足のすねが丸見えであったり、半分くらいしか隠れなかったりしています。

り、半分くらいしか隠れなかったりしています。

澤田和人氏は、16~17世紀に描かれた洛中洛外図を比較して、男性の小袖の裾ははじめはひざの位置にあるのが、徐々に長くなって、元和年間(1615~24)の後半に足首くらいに、寛永年間(1624~44)に入ってしばらくすると床に引きずるほどに長くなることを指摘しています(「男性の小袖丈—洛中洛外図屏風にあらわれた風俗」『歴博』164、2011年)。その変化における16世紀後半の状況を上杉本は捉えています。

上杉本は、戦国時代の京都の人々の姿を知る貴重なヴィジュアル史料です。

◆利用案内◆

※休館日等は管理の都合上変更する場合がありますので詳細はお問合せ下さい。

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1
0238-26-8000 (代:公財)米沢上杉文化振興財団)
0238-26-2660 (FAX)
0238-26-8001 (米沢市上杉博物館)
0238-26-2666 (置賜文化ホール/チケット・施設利用)
ホームページ <https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>
ブログ <http://samidare.jp/denkoku>



(公財)米沢上杉文化振興財団ホームページ
<http://uesugizaidan.or.jp/>



博物館開館時間: 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
博物館休館日: 5月~11月 第4水曜日(休日の場合その直後の平日)
12月~3月 毎週月曜日(休日の場合その直後の平日)
年末・元旦(今年度は12/27~1/1)
※1/2~1/3は開館予定。
※2019年4月4日(木)臨時休館
ホール休館日: 毎週月曜日(休日の場合その直後の平日)/年末年始
博物館入館料: 常設展 一般 410(320) 高大生 200(150)
小中生 100(60) ()は20名以上の団体料金
※特別展・企画展は別途。
※特別展開催期間は常設・企画一体型料金のため異なります。



「伝国の杜」の「伝国」という言葉は、米沢藩9代藩主上杉鷹山が天明5年(1785)上杉治広に家督を譲る際に藩主の心得として与えた「伝国の辞」に由来するものです。